

省エネ性、環境性に優れた「氷蓄熱式チルドタワー」

事例
8

生産工程における金型冷却などの生産装置の冷却は、一般に「チラーユニット」や「地下水とクーリングタワーの組み合わせ」などが採用されています。

近年、地下水の汲み上げ規制や上下水道の整備が進み、コスト低減や省エネ性に加えて、環境性が求められています。

このシステムは、蓄熱方式を用いたことで、省エネルギー、コスト低減を実現し、冷却水を循環利用するため環境性にも優れています。

【特長】

冷却塔の外気冷却効果を効率よく利用するので、チラーユニットに比べ省エネです。

蓄熱式利用によりコスト低減が可能になります。

冷却水の循環利用により、地下水汲み上げ規制への対応や上下水道料金の低減に寄与します。

